



外来魚や未利用魚の利用の推進

平地農業地域

おおがたむらおおがたちいき

おおがたむら

大潟村大潟地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会（秋田県大潟村）

- 本地域は、八郎潟干拓地にあり、周辺の八郎湖は、富栄養化の進行に伴い水質汚濁が顕在化。
- 県が策定した「八郎湖に係る湖沼水質保全計画」（以下、「水質保全計画」という。）の対策に参画し、本制度により、外来魚や未利用魚の捕獲による窒素、リンの回収を実施。
- 捕獲した未利用魚等を魚粉肥料に加工し、景観形成活動に利用することで、地域内の資源循環を促進するとともに、良好な景観が形成され、地域に憩いや安らぎの場を提供。

【地区概要】

- ・取組面積 11,371ha
(田11,096ha、畑275ha)
- ・資源量 農道434.8km
- ・主な構成員
農業者、自治会、女性会、子供会、JA、PTA、土地改良区、大学、環境活動団体、建設業者 等
- ・交付金 約162百万円(H29)
〔 農地維持支払
資源向上支払(共同) 〕

活動開始前の状況や課題

- 本地域は八郎潟干拓地にあり、周辺の八郎湖は、農業用水として利用されているが、富栄養化の進行に伴い、アオコが大量発生する等、水質汚濁の問題が顕在化。
- 平成19年の湖沼水質保全特別措置法に基づく指定湖沼の指定を受け、県が水質保全計画を策定。
- 現在、第2期計画(H25～30)により、水質改善の各種対策に取り組んでいる。



八郎湖（八郎潟調整池）から干拓地を望む

取組内容

- 本活動組織は、水質保全計画の対策に参画し、住民主体の水質保全活動にも位置付けられている取組の一つとして、外来魚や未利用魚の捕獲による窒素、リンの回収を実施。
- 捕獲した未利用魚等は、魚粉肥料に加工し、本活動組織の景観形成活動に利用。



未利用魚等の捕獲



未利用魚等を加工した魚粉肥料

取組の効果

- 取組により、未利用魚等の捕獲と魚粉肥料への利用が推進。
〔 平成29年度実績
未利用魚の捕獲:5,484尾(7,078kg)
魚粉肥料の製造:5,565kg 〕
- 魚粉肥料を景観形成活動で利用することで、地域内の有機性廃棄物の減量が図られ、資源循環を促進。良好な景観が形成され、地域に憩いや安らぎの場を提供。
〔 景観形成活動の平成29年度実績
菜の花の植栽:14km コスモスの植栽:4km
ヒマワリの植栽:10km 〕

菜の花ロード



魚粉肥料を景観形成活動に利用